

令和6年度 生活科 授業改善推進プラン

大田区立池上小学校

1 昨年度の授業改善推進プランの検証

(1) 成果

- ・自分の育てている植物、生き物の世話を継続的に楽しく行うことができた。また、活動の場を保証することで意欲的に活動ができた。
- ・育てる植物を選択することで興味をもって主体的に活動することができていた。
- ・自分の成長や身近な存在に感謝する姿が見られた。

(2) 課題

- ・経験の差による取り組みへの意欲に差がある。
- ・自分の経験から、自分でできることを見つける。
- ・絵や文章など、自分なりの表現方法で気付きを表現すること。
- ・児童主体で意欲をもって交流活動を充実させ、達成感を味わう。

2 授業改善のポイント（観点別）

(1) 第1学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・身近な環境に<u>主体的に</u>関わる中で、生活に必要な習慣や技能を身に付けようとする態度につなげる。	・植物を育てている際、その活動の<u>交流活動</u>を行う。<u>ペアやグループでの交流活動</u>を十分にさせることにより、自身の表現の幅を広げる。	・日々、植物の様子を伝え、世話をする喜びや達成感を育んでいく。 ・<u>単元を通し、気付いたことを振り返り、交流する時間を設け</u>、来年度も意欲をもって取り組もうとする態度につなげる。

(2) 第2学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・身近な環境に<u>主体的に</u>関わる中で、生活に必要な習慣や技能を身に付けようとする態度につなげる。 ・本やタブレットを活用し、必要な情報を集め、実践に生かしていく態度につなげる。	・植物を育てている際、その活動の<u>交流活動</u>を行う。<u>ペアやグループでの交流活動</u>を十分にさせることにより、自身の表現の幅を広げる。 ・人と交流する機会を設け、相手を意識した活動や表現を工夫させる。	・日々、植物の世話を友達と協力して取り組む中で、成長する喜びを共に実感し合う場を設ける。 ・<u>単元を通し、気付いたことを振り返り、交流する時間を設ける。</u>